

2021年11月17日

肥後銀行グループ、九州産交バス、大日本印刷
地方バス向けに NFC タグを活用したキャッシュレス決済のしくみを開発
—NFC タグを活用した「くま蒙の IC カード」のモバイル化に向けて
2022年2月に実証実験を実施—

株式会社肥後銀行、肥銀カード株式会社、九州産交バス株式会社、大日本印刷株式会社(DNP)は、熊本地域振興 IC カード「くま蒙の IC カード」の“モバイル化”事業の一貫として、2022年2月下旬から、九州産交バス株式会社が運営する九州産交バスの路線において、共同で関係者による実証実験を実施します。

本実証実験は、DNP が新たに開発した、NFC タグ^{*1}を活用し、乗降区間によって料金が変わる地方バスで、スマートフォンで決済できるシステム^{*2}を検証するものです。

地方バスの運営会社は、読取端末を導入する必要なく、低コストでキャッシュレス決済対応ができるため、経営効率の改善が見込まれます。また、同じ NFC タグを地域に密着した店舗などに配置することで、地方・地域全体のキャッシュレス化も可能になるため、スマートシティや MaaS (Mobility as a Service、移動手段のサービス化) 領域にも活用できます。

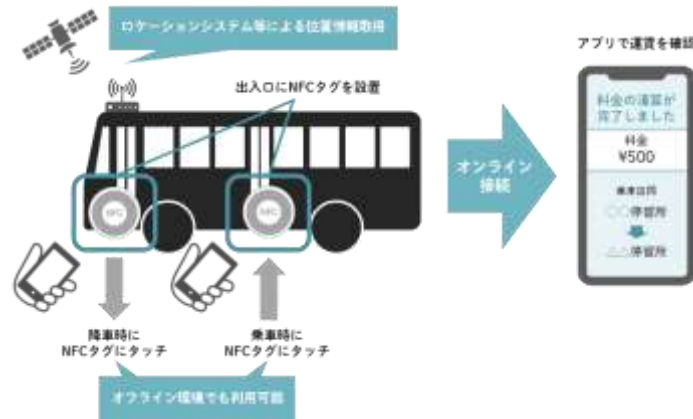


バス内でのモバイル版「くま蒙の IC カード」利用イメージ画像

【本システムの概要と特長】

本システムでは、バスの料金ボックスのほか、店舗や施設に、予め発行した薄い小型の紙やシール形状の NFC タグを貼付・配置することで決済端末など特別な機器が必要なくキャッシュレス決済サービスを導入することが可能です。

利用者は、スマートフォンを NFC タグにタッチすることによって乗降車情報を蓄積し、ロケーションシステム等の位置情報を掛け合わせることで、乗降車区間を識別します。利用者のスマートフォンがオンラインに接続したタイミングで、クラウドサーバー上で決済が完了します。NFC タグを読み取る乗降車時の通信環境に左右されないため、山間部など電波の届きにくい場所でも利用できることを想定しています。



本システムの概要図

【開発の背景】

日本では政府が 2025 年にキャッシュレス決済比率 40%、将来的には世界最高水準 80%の達成を掲げて決済手段を含めた環境整備を推進しています。

肥後銀行は、豊かな地域振興の実現に向けて、「くまモンの IC カード」事業により、資金を地域内で循環させ、データを活用することで、持続可能な熊本・地域づくりに貢献することを目指しています。

DNP は、長年にわたる IC カードやスマートフォン決済でのサービスやソリューションの提供、高いセキュリティ環境下で決済事業者やサービス事業者等関連する各事業者の提供するサービスとの連携実績によるノウハウを保有しています。また、NFC について、デバイスやサービス間の互換性を実現するための仕様、認定プログラム策定および普及啓蒙活動を行うグローバルな標準化業界団体「NFC フォーラム(NFC Forum)」に 2016 年からスポンサーメンバーとして参画し、特に、モビリティ・交通分野の検討グループ、MIT SIG(Mobility, Identity, and Transport Special Interest Group)の活動をリードする等、NFC に関わる様々なユースケースを創出しており、これらのノウハウを活かして、今回のシステム開発にいたしました。

【今後の展開】

肥後銀行グループは、スマートシティにおける決済の中心インフラとして「くまモンの IC カード」の決済基盤を提供し、「決済データ」をベースに地域の高精度な人流データを生成することによって、地域循環型エコシステムの構築を目指します。

九州産交バスは、本実証実験で得た知見を活かし、一人でも多くの県民の皆様様に路線バスをご利用いただくため、日常生活を支える移動手段としてバスサービスの維持・拡充を目指します。

DNP は、地方や地域でバスを運営または支援する企業や団体に向けて、本しくみを提供し、地方や地域におけるスマートフォンを使ったキャッシュレス決済の普及を支援し、社会課題の解決に貢献していきます。

※1 NFC、NFC タグ、リーダー/ライターモード:NFC(Near Field Communication)は、13.56 MHz の周波数を利用する通信距離 10cm 程度の近距離無線通信技術。非接触 IC チップを搭載する「NFC タグ」や、このタグをスマートフォ

ンなどで読み取るための技術仕様「リーダー／ライターモード」などの技術仕様は NFC フォーラムが策定しています。NFC タグは、QR コードと異なり、撮影による複製ができないなど、セキュリティ上のメリットがあります。

<参考> 2019 年 12 月 9 日ニュースリリース「 NFC タグを活用した技術検証について」

https://www.dnp.co.jp/news/detail/1193347_1587.html

※2 特許出願中

大日本印刷株式会社 本社:東京 代表取締役社長:北島義斉 資本金:1,144 億円

株式会社肥後銀行 本社:熊本 取締役頭取:笠原慶久 資本金:181 億円

肥銀カード株式会社 本社:熊本 代表取締役社長:大仁田 尚 資本金:1 億円

九州産交バス株式会社 本社:熊本 代表取締役社長:岩崎 司晃 資本金:90 百万円

※「くまモンの IC カード」は株式会社肥銀カードの商標または商標登録です。

※その他記載されている会社名・商品名は、各社の商標または登録商標です。

—以 上—

■報道関係者からのお問い合わせ先

大日本印刷株式会社 広報室 松平 TEL:050-3- 0017 E-Mail:Matsudaira-C@mail.dnp.co.jp